

富山型低炭素社会実現を目指して

2018年

日時

3月19日 月 13:30-16:50

富山大学 総合教育研究棟 (工学系)

多目的ホール

定員：100名

富山大学は、イノベーション・エコシステムで新エネルギーを創出し、地域と共に、豊かでカンファタブルな低炭素社会づくりを目指して研究開発を推進しています。

今回は、パナソニック株式会社 水野 治展 様を講師にお招きし、世界・国の動きを先取りした低炭素社会の実現を目指し、地産地消を生かしたシステムの構築について議論を深めることにしました。

大学・研究機関、企業、業界、官公庁などからの多数のご参加をお待ちしています。

13:30 開会挨拶 遠藤 俊郎 富山大学長

13:40~14:40 特別講演

『低炭素社会と地産地消』

－エネルギーリソースアグリゲーションビジネス (ERAB) の動向と
需要家側バーチャルパワープラント (VPP) システム－

講師:水野 治展 様 パナソニック株式会社

イノベーション推進部門 全社CTO室 エネマネ事業開発総括担当 上席主幹

実績：パナソニック (株) において、家を対象としたスマートHEMS、コンビニやスーパーを対象としたエネマネシステム (EMS) の開発に従事。近年は、需要家側視点でのバーチャルパワープラント (VPP) システムの開発に従事。資源エネルギー庁エネルギーリソースアグリゲーションビジネス (ERAB) 検討会傘下WG委員

第1部

14:50~16:40 エネルギー発表&ディスカッション

ファシリテーター 柴柳 敏哉

- ・柴柳 敏哉 富山大学研究推進機構研究戦略室長・教授
- ・阿部 孝之 富山大学研究推進機構水素同位体科学研究センター長・教授
- ・椿 範立 富山大学大学院理工学研究部 (工学) 教授
- ・堀田 裕弘 富山大学大学院理工学研究部 (工学) 教授・学長補佐
- ・長屋 隆志 株式会社アイザック 環境事業本部 技術部 次長
- ・吉田 直樹 日本海ガス株式会社 エネルギーソリューション本部 リビング営業部長
- ・東福 光晴 富山市環境部環境政策課 課長代理
- ・水野 治展 パナソニック株式会社 イノベーション推進部門 全社CTO室 上席主幹

第2部

16:40 閉会挨拶 二階堂 敏雄 富山大学理事・研究推進機構長

17:00~18:00 情報交換会 会場：富山大学内「AZAMI」

お問い合わせ

富山大学研究推進機構 TEL:076-445-6397 FAX:076-445-6334 永井・吉川
e-mail: kenshin@adm.u-toyama.ac.jp
参加費無料 (ただし情報交換会 2,000円)

主催：富山大学研究推進機構

後援：経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 富山県 富山市 富山県新世紀産業機構
富山県地中熱利用研究会 富山県機電工業会 富山県プラスチック工業会 富山県アルミ産業協会
富山水素エネルギー導入促進協議会 公益財団法人とやま環境財団 一般社団法人地域資源循環システム協会
北陸銀行 富山銀行 富山第一銀行 富山信用金庫 高岡信用金庫 富山大学産学交流振興会

